

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)

【公開番号】特開 2003-299695 (P2003-299695A)

【公開日】平成 15 年 10 月 21 日 (2003.10.21)

【出願番号】特願 2002-109404 (P2002-109404)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 F 13/53

A 6 1 F 5/44

A 6 1 F 13/49

A 6 1 G 12/00

A 6 1 L 15/16

A 6 1 L 15/60

B 0 1 J 20/24

【F I】

A 6 1 F 13/18 3 0 7 A

A 6 1 F 5/44 H

A 6 1 G 12/00 W

B 0 1 J 20/24 B

A 6 1 L 15/01 Z B P

A 4 1 B 13/02 D

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 4 月 8 日 (2005.4.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガラクトマンナンがハウ素及びハウ素以外の三価以上の多価金属イオンにより架橋されたゲルからなり、自重の 5 倍量の血液を吸液開始から 60 秒以内に吸収することを特徴とする吸収材。

【請求項 2】

ガラクトマンナンがハウ素及びハウ素以外の三価以上の多価金属イオンにより架橋されたゲルであって、ハウ素をガラクトマンナン 1 kg あたり 1 ~ 100 ミリモル含有するものからなり、自重の 5 倍量の血液を吸収した後に、さらに自重の 3 倍量の血液を 10 分以内に吸収することを特徴とする吸収材。

【請求項 3】

ガラクトマンナンがハウ素及びハウ素以外の三価以上の多価金属イオンにより架橋されたゲルであって、ハウ素以外の三価以上の多価金属イオンをガラクトマンナン 1 kg あたり 100 ~ 1000 ミリモル含有するものからなり、自重の 5 倍量の血液を吸収した後に、さらに自重の 3 倍量以上の血液を 10 分以内に吸収することを特徴とする吸収材。

【請求項 4】

三価以上の多価金属イオンが、チタンイオン、ジルコニウムイオン、アルミニウムイオン、セリウムイオン及びイットリウムイオンからなる群から選ばれる 1 種以上の金属イオンであることを特徴とする請求項 1 ないし 3 記載の吸収材。

【請求項 5】

ガラクトマンナンを水に溶解・膨潤して、ガラクトマンナンゾルを形成し、次いでホウ素及びホウ素以外の三価以上の多価金属イオンを添加して架橋体を形成し乾燥することを特徴とする、自重の 5 倍量の血液を吸液開始から 60 秒以内に吸収することができる吸収材の製造方法。

【請求項 6】

ガラクトマンナンを水に溶解・膨潤して、ガラクトマンナンゾルを形成し、次いでホウ素及びホウ素以外の三価以上の多価金属イオンを添加して架橋体を形成し乾燥することを特徴とする、自重の 5 倍量の血液を吸収した後に、さらに自重の 3 倍量の血液を 10 分以内に吸収することができる吸収材の製造方法。

【請求項 7】

架橋体を形成した後、この架橋体と親水性有機溶剤とを混合し破碎後、乾燥することを特徴とする請求項 5 又は 6 記載の吸収材の製造方法。

—